

平成28年6月14日

田んぼアートの見学台を設置しました

約 4.5mの高所から田んぼアートをご鑑賞ください

5月14日に田植えを行った「田んぼアート」の稲が成長し、色づき始めたことから、今年も、絵柄の全景を高所から楽しんでもらえるよう見学台を設置しました。

今年の図柄は、1837年に燕市に落下した「米納津隕石」と、その隕石から生まれたというご当地レンジャー「方言戦隊メテオレンジャー※」です。

紫稲や黄稲といった古代米を含む5種類の稲を使って描かれるアート作品を、ぜひ現地見学台からご覧ください。

1. 場所 燕市吉田大保 466 番地（吉田ふれあい広場西側入り口付近）
2. 設置期間 平成 28 年 6 月 11 日～8 月 4 日
3. 利用時間 午前9時～午後5時

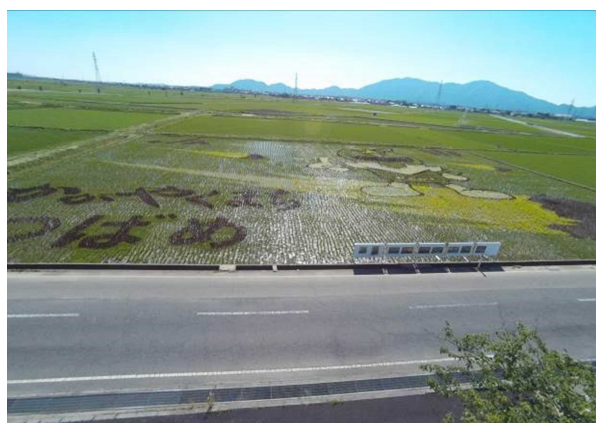


今年の図柄

地図



現在の生育状況



※ 方言戦隊メテオレンジャー：地域おこしや青少年の健全育成などを目的に吉田北地区で結成され、平成27年5月の田んぼアートの田植えで初登場、同年7月の「ふるさとまつり」で正式デビュー。多数の地元イベントに登場したほか、TVやラジオ番組にも出演しました。

本件についてのお問い合わせ先

産業振興部 農政課：平松

電話：0256-77-8242（直通）